



年 組 名前

学習課題

水害から人々の命を守るために、どのようなことが行われているのだろう？

1 この動画を見てみよう。


よろしく!ファンファン
さいがい 自然災害とともに生きる～水害～


URL <https://www.nhk.or.jp/school/syakai/funfun/>

2 番組を見て、日本各地で起きた水害とその被害についてまとめよう

いつ	災害名	なにが起きた

3 番組を見て、水害から人々の命を守るために行われていることを書こう。

4 水害から人々の命を守ることにについて、分かったことと考えたことを書こう。

学習にかかった時間	自分の評価(星をぬりつぶそう)	おうちの人のサイン
分	☆☆☆☆☆	

年 組 名前

学習課題

水害から人々の命を守るために、どのようなことが行われているのだろう？

1 この動画を見てみよう。

よくしく!ファンファン
さいがい 自然災害とともに生きる～水害～

URL
<https://www.nhk.or.jp/school/syakai/funfun/>

2 番組を見て、日本各地で起きた水害とその被害についてまとめよう

いつ	災害名	なにが起きた
平成26年8月	広島土砂災害	雨の影響により土砂が流れこんだ。
平成26年8月	九州北部豪雨	川の水があふれ、多くの人々が亡くなった。
平成26年8月	関東・東北豪雨	多くの家が水につかった。 鬼怒川の堤防が決壊し、市の三分の一が浸水するという被害を受け、4300人も住民が建物に取り残された。 常総市内に住む溝端さんの家は崩れた堤防から7kmも離れていたが、やがて家の中に水が流れ込んだ。その際、一階の天井まで水につかった家もあった。

3 番組を見て、水害から人々の命を守るために行われていることを書こう。

- ・常総市を流れる鬼怒川では、以前より2m高く、より頑丈な堤防がつくられている。
- ・避難できなくなった人々は、自衛隊や警察に救出された。
- ・決壊した堤防から7km離れた所に住んでいた溝端さんもボートで救助された。
- ・市役所の人々は、毎朝、専門機関と協力して川の水位や気象情報を集めている。
- ・市役所では、スマートフォン用の防災アプリをつくり、災害情報を届けている。
- ・老人ホームなどの各施設には、音声と画面で災害情報を確認できる戸別受信機とテレビモニターが置かれ、お年寄りや障害者の安心につながっている。
- ・小学校でも、水害時に落ち着いて行動できるように「防災行動計画」をつくる授業が行われている(避難する際の持ち物、安全な場所への移動、避難への配慮など)。

4 水害から人々の命を守ることに分かったことと考えたことを書こう。

- ・水害が起こったときは、早めに安全な場所に避難することが大切である。
- ・前もって災害情報を集め、早めの避難に役立てていった方がよい。
- ・水害時に備え、落ち着いて行動できるようにしておく必要がある。

学習にかかった時間	自分の評価(星をぬりつぶそう)	おうちの人のサイン
分		